

本校のボランティア委員会は、毎週火曜日と木曜日の放課後、近隣の塚沢学童クラブでボランティア活動を行っています。ボランティア活動に参加した生徒の感想文を紹介します。

ドッジボールと自由球技では小学生の子供たちは元気に楽しそうに遊んでいた。数人の女の子たちに誘われて自由競技でボールで遊んだ。優しく高く取りやすいように出来たと思う。大変だったけど楽しく一緒に遊べたと思う。自分たちと違って一回り小さくて力がないけれど、視線を合わせたり、力を加減したりとその場に適した行動が取れたと思う。困っている子供などにも心配りができたと思う。次回は低学年の子に対しても明るく接していきたいと思う。(3年女子生徒)



今回塚沢学童クラブにボランティア活動に行きました、コロナ禍ということであまり元気がないと思っていましたが、実際はコロナ禍ということをおぼろげに覚えてしまうぐらい元気に遊んでいる姿を見て、こちらが逆に元気をもらうことができてました。このボランティア体験から自分も誰かに元気を与えられるようにボランティア活動を行っていきたくて思いました。(3年男子生徒)



今回のボランティア活動では、ドッジボールやバスケット鬼ごっこなどを行い、子供たちは明るく元気に遊んでいました。子供たちを誘って一緒に遊んだことで子供たちと少し仲良くなれたような気がします。子供たちの元気の良さは見習うものがあると思います。次回のボランティア活動では色々な子供と接していきたいです。(3年男子生徒)

塚沢学童へのボランティアを通して感じたことは、新しく入学した子供たちの有り余る元気と子供たちの成長です。

去年からボランティア活動を行っていますが、これほどの成長を感じたのは驚きでした。子供の成長スピードはすごいと言いますが、これほどまでの成長を遂げるとは、思いませんでした。後輩ができることにより少しだけお兄さんお姉さんになっている子供たちを見ると、私もまだまだ成長できるのかもしれないと思いました。

数カ月間会っていなかったのにも関わらず、私のことを「先生！先生！」と近寄ってきてくれました。私のことはもう覚えていないかと思っていたので、心が暖かくなるような気持ちになりました。子どもたちのこういった一つの成長にも感動してしまうのは、私自身の成長なのかもしれません。

去年に引き続き、ボランティア委員に立候補し所属しました。今年度は担当の先生が変わったことから様々な変更点があり、慣れるのに精一杯ですが、これからも様々な活動があると思いますので頑張りたいと思います。(2年男子生徒)

自分は子供が好きでこの活動を楽しみにしてました。最初は不慣れだったけど話すうちに仲良く話せることができました。恐竜が好きな子もいたりなど個性豊かな小学生だったのでたくさんのお話を話せたりできました。体育館のなかではドッジボールをしました。みんな楽しそうにやっていて小学生の時の思い出しました。ボールの取り合いとかもあって大変でしたが、これを毎日する先生たちには驚きました。また、この活動はあと二回あるので自分にできることは率先して行動し頑張りたいです。(2年男子生徒)

塚沢学童クラブのボランティア活動に行きました。1年生のときにも行きましたが、その時はまだコロナの影響で、途中で中止になることが数多くありました。しかし、今ではコロナの人数もだんだんと減ってきているので今回は最後までボランティア活動を頑張りたいと思いました。今回の塚沢学童クラブでは雨が降っていたので外ではなく、屋内での遊びになりました。中での遊びはドッチボールでしたが、今の小学生は投げるのが早くて根性あるなと思いました。遊んでいく中で小学生と自己紹介し合ったり、好きなことなどを話せたので良かったです。次の活動では、もう少し身近なところとか最近の話などをして小学生たちと仲良くなったらいいなと思います。(2年男子生徒)

今回初めてのボランティア活動だったので、緊張していて最初は自分から何もできず学童の子供たちが何をしているのか見ているだけになってしまったけれど、話しかけてくれたり一緒に遊ぼうと言ってくれる子供たちもいてだんだん緊張もほぐれ、仲良く遊ぶことができました。しかし、今回は話しかけて来てくれた子たちとしか遊ぶことができなかったの、次回は自分からたくさんの子供に話しかけて一緒に遊びたいと思います。ボランティアで数時間いただけでもとても大変だったので、先生たちはもっと大変なのだなと思いました。次回も頑張りたいです。(2年男子生徒)



私は学童も初めて、学童のボランティア活動も初めて、何もかもが初めてでした。なのでどうやってやればいいのかわからなくて、ただ一緒に本を読むことぐらいしかできませんでした。もう何回か行った人に聞いて、どういうことをすればいいのか確認をした方がいいなと思いました。体育館でドッジボールをしました。そこで私はすぐに疲れてしまいました。でも子どもたちはまだまだ全然元気ですごいなと思いました。私は親戚の中で下の方なのであまり自分より下の世話をする機会がなく、最初は不安だったけど、とても楽しかったので良かったです。(1年女子生徒)